

Model Course ⑥

神通から根来寺

【葛城第五経塚(倉谷山)】

深い山中にたたずむ経塚を訪ね、峠を越えて古刹・根来寺へ

葛城第五経塚は、人知れぬ山中にたたずんでおり、数ある経塚のなかでもひととき異彩を放っている。

神通バス停から西へ向かう道に入る。すぐに神通の集落に向かう橋を渡ると、集落入口に行所の浦上神社があるので興味があれば立ち寄り。二瀬川沿いの道を延々歩くと、中畑の集落に出る。カーブミラーのあるところで曲がり、すぐの橋を渡って中畑峠に至る林道に入る。峠までは緩やかなコンクリート道が続く。切り切ったところが中畑峠で、右に道をとって尾根伝いの未舗装林道をたどっていく。広場になったところで左手に葛城修験の道標があるので、細い山道に入っていく。軽くアップダウンがあり、最後に急坂を下って登り返すと広々とした倉谷山(稚児ヶ墓)のピークがあり、第五経塚がたたずんでいる。

経塚からは先は再び急坂の下りで、峠に着くと右の谷へと下っていく。道は荒れているが、下り続けると二瀬川に着き、流れを渡って道路に出る。左は「馬わかれ」を経て土仏峠への道だが、いったん右へ行き、左に派生する道を登って廃村今畑を訪れよう。道路に戻り、馬わかれで左に折れて、土仏峠を越えていく。「根来げんきの森」のP地点に来たら、山道に入り、散策路を経由して管理棟を目指す。

親子連れでにぎわう管理棟まで来たら、園内地図で確認して西展望広場まで行き、根来寺へと下っていく。やがて境内地に入ると、鐘つき堂に下り着く。鐘撞不動堂を経て、根来寺の中心部に向かおう。行者堂は、西の方、聖天池の畔にたたずんでいる。

帰りは駐車場前に根来寺バス停はあるが、500m西のねごろ歴史の丘バス停まで歩けば、道の駅の物販や飲食施設が利用できる。

歩行距離 ◆ 約14km
歩行時間 ◆ 4時間25分

体力レベル ★★
登山レベル ★★

コースタイム



根来げんきの森の散策路



第五経塚のピーク、倉谷山

- コース
- サブコース
- 経塚
- 行場等(国指定)
- 行場等(国指定外)
- 番号
- 駐車場
- 寺
- 神社
- キャンプ場
- トイレ
- 水場
- バス停
- 滝

コース情報



中畑峠からは水平の未舗装林道を歩いてゆく



根来げんきの森の東展望広場から見る紀州富士の龍門山

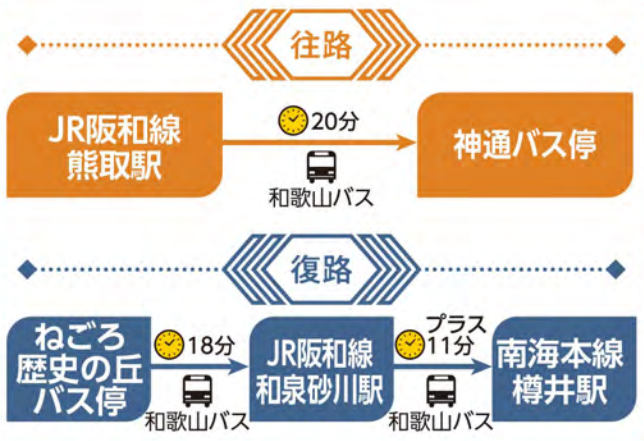


土仏峠を越えて根来げんきの森P地点を目指す



西展望広場から根来寺へと下り着く。境内は広い

アクセス



アドバイス

本コースは道路歩きも長いですが山道も多いのでトレッキングシューズが望ましい。稚児ヶ墓からの下りは道が荒れているが、踏み跡がしっかりあるので、よく見てたどろう。また、根来げんきの森は道が多い。まずは管理棟を目指すことを念頭に置こう。根来寺から、また、ねごろ歴史の丘からのバス便は便数が少ないので、事前に確認を。

※歩行距離は水平距離、コースタイムは一般的なペースで歩いた場合の休憩時間を含まない参考タイムです。

※実際の修行の道とは異なります。